

# 第26期決算公告

札幌市中央区北1条西6丁目  
 アーバンネット札幌ビル8階  
 株式会社JTB北海道

## 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	5,729,287	流動負債	4,668,393
現金及び預金	188,802	営業未払金	2,685,052
営業未収金	2,418,845	未払金	246,760
未渡クーポン	201,635	未払費用	296,469
棚卸資産	2,874	未払法人税等	24,914
営業前払金	207,405	未払消費税等	83,508
前払金	18,862	営業前受金	1,272,428
前払費用	33,046	預り金	59,258
繰延税金資産	111,379	固定負債	467,289
未収収益	289	預り保証金	24,242
短期貸付金	2,463,054	退職給付引当金	440,148
未収金	30,897	役員退職慰労引当金	2,180
立替金	52,195	繰延割賦利息	719
固定資産	832,197		
有形固定資産	155,914	負債合計	5,135,683
建物附属設備	91,358		
器具備品	64,555	純資産の部	
無形固定資産	67,927	株主資本	1,425,801
ソフトウェア	67,084	資本金	100,000
電話加入権	843	資本剰余金	124,830
投資その他の資産	608,356	資本準備金	14,830
投資有価証券	6,500	その他資本剰余金	110,000
差入保証金	429,906	利益剰余金	1,200,970
長期前払費用	15,160	利益準備金	37,669
繰延税金資産	151,788	その他利益剰余金	1,163,301
出資金	5,000	別途積立金	628,000
		繰越利益剰余金	535,301
		(うち当期純利益)	(80,387)
		純資産合計	1,425,801
資産合計	6,561,484	負債・純資産合計	6,561,484

# 個別注記表

## 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

##### ① その他有価証券

(a) 時価のないもの 移動平均法による原価法を適用しております。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）を適用しております。

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定率法を適用しております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）は、定額法を適用しております。

#### (2) 無形固定資産

定額法を適用しております。

なお、ソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間（5年）に基づく定額法を適用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（11年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。

#### (3) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

#### (2) 連結納税制度

連結納税制度を適用しております。